
第 164 回 日本獣医学会学術集会

開催趣意書および協賛のお願い

第 164 回日本獣医学会学術集会

会長 桐澤 力雄

(酪農学園大学 獣医学研究科)

ご挨拶とお願い

謹啓

貴社におかれましては、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第 164 回日本獣医学会学術集会を 2021 年 9 月 7 日から 9 日まで、酪農学園大学(北海道江別市)にて開催することになりました。今回は本学として 2007 年の第 144 回集会以来 13 年ぶりの学術集会となります。ご承知のように、本学は札幌駅より電車で 20 分ほどの距離にあり、千歳空港からでも 1 時間以内に着ける交通の便に恵まれた場所にあり、かつ札幌圏の都市部と周辺市町村の農業・酪農地域の境界に位置し、生産動物および伴侶動物の症例に恵まれた獣医学教育に絶好の環境にあります。この地の利を生かして、畜産・酪農および獣医学の発展に貢献して参りたいと思いますので、今後ともご支援ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本学術集会は獣医学に関連する幅広い分野を 15 の分科会によりカバーし、喫緊に解決すべきテーマから、長期的に取り組まなくてはならないテーマまで様々な研究発表やシンポジウムが行われます。もちろん大学のみならず、公的機関、民間機関、個人開業者まで幅広く毎年 1,600 名を越える関係者が集まる盛大な学術集会となっております。

今回の学術集会のテーマは、「持続可能な循環型社会の実現」を掲げております。獣医学はとすればご家庭で飼われている伴侶動物医療の学問と受け取られがちですが、18 世紀のフランス・リヨンに設立された獣医学校以来、食糧生産に関わる生産動物の感染症予防の学問を中心に、食の安全性を確保するため発展してきた経緯もございます。最近では国内の豚熱(豚コレラ)の発生やアジア圏でのアフリカ豚熱の流行の防疫にも対応して参りました。また、医学との境界領域として新型コロナウイルス感染症等の人獣共通感染症の予防やワクチン開発、薬剤耐性菌への新たな治療薬の開発など社会的な課題に新しい技術を駆使して取り組んでおります。これらに関連した日本獣医学会・司宰機関共催企画として「欧州の獣医学教育」のシンポジウムや、司宰機関である本学の企画として研究シンポジウム「細菌との永遠の戦い ～抗菌薬とファージ～」と市民公開講座「身近な野生動物問題の解決は世界を救う」および「新型コロナウイルス流行下でのヒトと動物の暮らし」の開催を予定しております。

本学術集会が国内はもとより国外からも多数の方々に参加して頂けますように開催に向けて準備に努力しております。本来ならば日本獣医学会からの学会準備金とご来場いただいた方々からの参加費で運営費を賄うべきところでございますが、運営費以外にも様々な機材費などに参加費の総額以上の支出が見込まれる状況でございます。つきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言が解除されたばかりで経済状況も芳しくない状況の折に、誠に恐縮ではございますが、本学術集会の趣旨ならびに企画にご賛同頂き、是非ご支援を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

謹白

第 164 回日本獣医学会学術集会

会長 酪農学園大学 獣医学研究科

教授 桐澤力雄

第 164 回日本獣医学会学術集会 開催概要

1. 会 長： 桐澤 力雄 （酪農学園大学 獣医学研究科）
2. 主催機関： 公益社団法人 日本獣医学会
3. 開催期間：2021 年 9 月 7 日（火）～9 月 9 日（木）（3 日間）
4. 会 場：酪農学園大学
〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582 番地
5. テーマ：「持続可能な循環型社会の実現」
6. 集会概要：
 - 日本獣医学会・司宰機関共催企画シンポジウム
「欧州の獣医学教育」
 - 日本獣医学会教育改革シンポジウム
「教育改革の進捗 ～特にカリキュラム改革について 2～」
 - 司宰機関企画シンポジウム
「細菌との永遠の戦い ～抗菌薬とファージ～」
 - 司宰機関企画市民公開講座
「身近な野生動物問題の解決は世界を救う」
「新型コロナウイルス流行下でのヒトと動物の暮らし」
 - 分科会シンポジウム、ワークショップ、ランチョンセミナー、一般講演等
 - 日本獣医学会高校生発表企画「サイエンス・ファーム」
7. 参加予定人数：参加登録約 1,600 名 （想定）

第 164 回日本獣医学会学術集会 協賛募集要項

1. 協賛の目的

第 164 回日本獣医学会学術集会の運営におきましては質実・簡素を旨とし、主要経費は参加費で充当する予定でありますが、それだけで必要経費を賄える状況ではございません。より実り多い大会にするために、皆様のご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

協賛にお申込みいただきました企業・団体様には大会の講演要旨集に貴社名を掲載させて頂きますと共に、**一口につき講演要旨 1 部と参加証 1 枚を進呈させていただきます。**

2. 目標額 4,000,000 円

3. 協賛金のお願い金額

一口 20,000 円

(一口より受け付けておりますが、できましたら二口以上でのご支援をお願い申し上げます。)

4. 協賛金の振込方法

下記の指定口座に協賛金額をお振込みください。また、お手数ではございますが協賛申込書にご記入の上、大会事務局宛てに必ず FAX またはメール添付にてご送付いただけますようお願い申し上げます。

電話・FAX 番号 011-388-4162 (担当:村田)

メールアドレス jsvs-rgu@rakuno.ac.jp

5. 協賛金振込口座

銀行名： りそな銀行（銀行コード 0010）本郷支店（店番号 453）
口座番号： 普通 1908390
名称： 公益社団法人日本獣医学会 第 164 回日本獣医学会学術集会
フリガナ： シヤ) ニホンジユウイガツカイダイヒヤクロクジユウオン

6. お申込み

協賛金申込書をお送り頂く期日： 2021 年 7 月 16 日（金）

協賛金お振り込み期日： 2021 年 7 月 30 日（金）までに

7. お問合せ先：

酪農学園大学 獣医学群獣医学類

第 164 回日本獣医学会学術集会事務局/渉外担当

担当 中出哲也・村田 亮

TEL 011-388-4162 FAX 011-388-4162

E-mail jsvs-rgu@rakuno.ac.jp

第 164 回日本獣医学会学術集会 協賛申込書

年 月 日

第 164 回日本獣医学会学術集会
会長 桐澤力雄 殿

第 164 回日本獣医学会学術集会の趣意に賛同し、運営資金として下記の金額の寄付を申し込みます。

金 _____ 円 (_____ 口)

貴社名 _____

ご住所 (〒 _____) _____

代表者名 _____

ご担当者名 _____

TEL _____

E-mail _____

@ _____

振込方法 (該当する番号に○を付け、必要事項をご記入下さい。)

1. 別途振り込みました。
2. ____ 月頃に振り込む予定です。

下記の口座にお振り込み頂けますようお願い致します。

銀行名： りそな銀行本郷支店

口座番号： 普通 1908390

名称： 公益社団法人日本獣医学会第 164 回日本獣医学会学術集会

フリガナ： シヤ) ニホンジュウイガツカイダイヒヤクロクジュウヨン

本書は第 164 回日本獣医学会学術集会事務局まで FAX: 011-388-4162 または E-メール <jvs-rgu@rakuno.ac.jp> に添付にてご送付頂けますようお願い申し上げます。